

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 170 号

(2006年12月)

平成19年4月24日発行

話題

感染症法の改正について

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」が平成19年4月1日より施行となりました。ただし、病原体関連の条文については平成19年6月1日施行となっています。

改正の趣旨

1 最新の医学的知見に基づく感染症の分類の見直し

- ① 重症急性呼吸器症候群が一類感染症から二類感染症に移行
- ② 二類感染症に結核が新たに追加
- ③ コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスが二類感染症から三類感染症に移行
- ④ 従前の四類感染症の30疾患に11疾患が追加され四類感染症は41疾患となる
- ⑤ 四類感染症の一部の名称を変更

2 結核を感染症法に位置づけて総合的な対策を実施

- ① 原則として、すべての感染症法の規定が結核に適用される。その上で、結核独自の新たな規定が、感染症法に設けられた
- ② 慢性感染症に関する情報の収集、健康診断、就業制限、入院勧告、入院措置、入院患者（結核を含む）の医療及び結核患者の通院医療

3 生物テロや事故による感染症の発生・まん延を防止するための病原体の管理体制の確立

- ① 病原性、国民の生命及び健康に対する影響に応じて一種病原体から四種病原体まで四分類とした
- ② 所持、輸入等の禁止、許可、届出、基準の遵守等の規則を策定

感染症法改正、新しい分類、追加疾患、届出基準及び届出用紙等については

[神奈川県衛生研究所ホームページ「感染症情報センター」](http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/)

http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/003_center/03_center_main.htmでご確認ください。

(企画情報部)

病原体検出

表1 病原体検出状況(保健所等別)ー平成18年12月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査													病原体定点※1				合計				
	平塚保健所	鎌倉保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	県域外発生関連調査	横須賀市保健所	相模原市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関	
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)											1		1							1	
	その他の大腸菌 ※2											1		1	10						11	
	黄色ブドウ球菌						4					3		7							7	
	ウエルシュ菌											10		10	1						11	
	セレウス菌											1		1							1	
	赤痢菌 D群 (sonnei)						2							2							2	
	A群溶血性レンサ球菌														1						1	
	マイコプラズマ・ニューモニエ																			1	1	
計						6					15	1	22	12					1	35		
ウイルス・リケッチア	R S															1					1	
	コクサッキー A16														1						1	
	エンテロ 71														1						1	
	単純ヘルペス 1														1						1	
	ロタ														1						1	
	ノロ	56	16	3	33	2	5	27			19	104	8	35	308	25					333	
	サボ															4						4
	オリエンチア・ツツガムシ								1						1							1
計	56	16	3	33	2	5	27	1		19	104	8	35	309	33	1				343		
合計	56	16	3	33	2	5	33	1		19	119	9	35	331	45	1			1	378		

※1：病原体定点の検出数は横須賀市、相模原市、藤沢市も含めた定点の合計を計上した。

※2：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌

<検出状況>

- ・ 12月の病原体検出数は合計378件、細菌35件、ウイルス342件、リケッチア1件であった。
- ・ 感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では細菌が22件、ウイルスが308件、リケッチアが1件検出された。
- ・ 病原体定点等の医療機関からの検査では、細菌が13件、ウイルスが34件検出された。
- ・ 保健所管内別の検出状況は表1のとおりである。

表3 病原細菌検出状況(月別) —平成18年12月

	12月	平成17年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成18年計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		18	1		3	4	6	1	3	6	7	1	16	1	49
毒素原性大腸菌(ETEC)		3								5	2	2			9
その他の大腸菌※		21	4	3	1	3		2		1	1	1	1	11	28
パラチフス A菌															
サルモネラ O4群									1				1		2
サルモネラ O7群		5		4				1	1						6
サルモネラ O8群					1			1							2
サルモネラ O9群		5			1							4			5
O1&O139以外のコレラ菌															
腸炎ビブリオ		31								3					3
エロモナス・キャビエ		1													
カンピロバクター・ジェジュニ		49			7	3	1	8	2	8	1	6	2		38
カンピロバクター・コリ								1							1
黄色ブドウ球菌		4					1			4				7	12
ウエルシュ菌		60				80							2	11	93
セレウス菌		1												1	1
赤痢菌 D群(sonnei)										1	1	1		2	5
A群溶血性レンサ球菌	1	9	4	4	5	3	6	14	2					1	39
コリネバクテリウム・ウルセランス									1						1
淋菌									3	2	1				6
レジオネラ・ニューモフィラ												1			1
マイコプラズマ・ニューモニエ		8		1				2	2	9	7	3	2	1	27
合 計	1	215	9	12	18	93	14	30	15	39	20	19	24	35	328

※：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

<検出状況>

- ・ 腸管出血性大腸菌は、11月に引き続き12月も1件検出された。
- ・ カンピロバクター ジェジュニが毎月継続的に検出されていたが、12月は検出されなかった。
- ・ マイコプラズマ・ニューモニエは、11月に引き続き12月も1件検出された。

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断名別) - 平成18年12月

疾患名 検出ウイルス	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	急性脳炎	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	除麻しん(成人麻しんを)	麻しん(成人麻しんを)	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	無菌性髄膜炎	成人麻しん	食中毒	その他	合計
取り扱い検査件数		4		1			292	3	1				12	1		280		594
R S													1					1
コクサッキー A16								1										1
エンテロ 71								1										1
単純ヘルペス 1								1										1
ロ タ							1											1
ノ ロ							196									137		333
サ ボ							4											4
オリエンチア ツツガムシ		1																1
合計		1					201	3					1			137		343

<検出状況>

- ・ 11月に引き続き、12月もノロウイルス感染による集団発生が多発し、感染性胃腸炎の集団発生が17事例、食中毒等の集団発生が11事例あった。ノロウイルスは、感染性胃腸炎から201件、食中毒等から137件検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別) ー平成18年12月

疾患名 検出ウイルス	12月	平成17年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成18年計
インフルエンザ AH1	6	6	19	20	6										45
インフルエンザ AH3	3	77	136	36	1										173
インフルエンザ B		105					2	1							3
パラインフルエンザ 1			1	1											2
パラインフルエンザ 2													1		1
R S		1		1										1	2
ポリオ 3		1													
コクサッキー A2		1													
コクサッキー A4		1					4	15	5	1					25
コクサッキー A5		1							1			2	1		4
コクサッキー A6		23													
コクサッキー A9		1													
コクサッキー A10	1	3							1	1					2
コクサッキー A12		1													
コクサッキー A14		2													
コクサッキー A16	1	17					1	3	7	8	6	5	2	1	33
コクサッキー B3		1									1				1
コクサッキー B5									1	1		2	1		5
エコー 3		3													
エコー 6		2													
エコー 18								1		3	4				8
エコー 30									1						1
エンテロ 71	1	13							1		1		1	1	4
バレコー 1		1													
ライノ		1													
ムンプス	1	21		1		2	1				3				7
アデノ 1					1										1
アデノ 2		4		1											1
アデノ 3	1	8		3	2	4	3	1	4		1				18
アデノ 4		1		1					1						2
アデノ 5		1													
アデノ 37			1												1
アデノ 40/41		2						2							2
アデノ(型未決定)						1							1		2
単純ヘルペス 1		4	1			1	1			1		1	2	1	8
ロタ	1	31	1		22	9								1	33
小型球形								1							1
ノロ	48	240	80	13	13	36	4					10	248	333	737
サボ		50					1							4	5
Deng											1				1
未同定									1	1	1				3
オエンチア ツツガムシ		13										1	2	1	4
合計	63	636	239	77	45	53	17	24	23	16	18	21	259	343	1135

<検出状況>

- ・ コクサッキーウイルス A16 型およびエンテロウイルス 71 型が 11 月に引き続き 12 月も手足口病患者から検出された。
- ・ ノロウイルスは、12 月は前月の検出数を大幅に上回った。

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況－平成18年12月

(神奈川県衛生研究所検出)

検査検体数	病原細菌検出数及び検査検体数													
	食 品						環 境							
	12月			1－12月累計			12月				1－12月累計			
	食中毒等 収去検査	その他		食中毒等 収去検査	その他		河川水※	浴槽水等	食中毒等	その他	河川水※	浴槽水等	食中毒等	その他
	137	114		743	1112	36		5	134	1	77	63	539	60
サルモネラ 04群											1			
サルモネラ 07群					2						1			
サルモネラ 08群					1									
コレラ菌 01&0139以外											4			
カンピロバクター・ジェジュニ D群				1										
カンピロバクター・ジェジュニ G群				1										
カンピロバクター・ジェジュニ Y群				1										
黄色ブドウ球菌	3			17	2								3	
ウエルシュ菌				1										
セレウス菌														11
レジオネラ・ニューモフィラ 1群												6		
レジオネラ・ニューモフィラ 2群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 3群												3		
レジオネラ・ニューモフィラ 5群												6		
レジオネラ・ニューモフィラ 6群								1				8		
レジオネラ・ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ・ニューモフィラ 9群												2		
レジオネラ・ニューモフィラ 型別不能												4		
レジオネラ・アニサ												1		
計	3			21	5			1			6	32	3	11

※：海水を含む。